

みなみの声

第22号
2012.1.31
発行
古川文雄を育てる会
〒501-4102
美並町高砂766
Tel.79-2409

平成二十四年の新春を迎え
皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



【郡上市南部成人式八幡文化センターにて】

月日の経つのは早いもので、郡上市誕生から九年目を迎えました。

昨年は、東日本大震災をはじめ福島原発事故という未曾有の大災害が発生し、さらに歴史的な円高、デフレが追い打ちをかけ、依然として厳しい経済情勢が続いております。

そのような中で、「絆」の一字に象徴されるように、一人一人の絆により大きな力が生まれるかを改めて教わった一年でもありました。

一方、なでしこジャパンのワ

ールドカップ優勝をはじめ、野球界では郡上高校が初のベスト4進出、関商工高校が、甲子園出場とそれぞれの場面での快挙・素晴らしい活躍で、多くの感動と勇気と夢を与えてくれました。

市内においては、昨年十月末に岐阜バス(株)から郡上市に、今年9月末をもって全面撤退の申し出があり、急遽、市内の公共交通網の対策が行われております。

美並町の巡回バスも昨年十一月から本格運行となり、皆様の願いをふまえて、美並町から美濃市まで実証運行されております。

美並といえば「円空」さん。昨年から、市民協働の精神で各種団体のご協力を頂きながら、円空事業推進委員会を結成し、「円空さんを知ってもらい、みんなで盛り上げていこう」をテ

ーマに円空イベントをはじめ、各種円空関係事業に取り組みんでおります。

今年、岐阜県において四十七年ぶりに第六十七回国民体育大会が、「岐阜清流国体」として九月二十九日から十月九日の日程で開催され、郡上市では相撲競技が白鳥町において行われます。

新しい年が、郡上市・美並町と皆様にとってよき年でありますようお祈り申し上げます。

十二月議会の概要

郡上市十二議会定例会が十二月五日から十二月二十日までの十六日間の日程で開催され、条例関係議案九件、補正予算関係議案十一件等が上程され、定例会最終日には議員定数条例の一部改正を追加上程し、

全ての議案について原案の通り可決されました。

今春の市議会議員選挙は

大選挙区

議員定数三名削減の

十八人に決定

昨今の社会経済情勢をふまえ、行財政改革特別委員会において、望ましい議員定数のあり方について調査検討を行い、県内各市の取り組み状況をはじめ、市民の意向を把握するため、識見者として、各地域審議会代表のご意見を頂きました。

委員会として意見を取りまとめ議会全員協議会に報告し、協議会では、広い郡上市の地域振興を考え、現状維持か削減すべきかの意見が拮抗しましたが、削減する方向で決定しました。

郡上市の財政状況、近隣市の

定数削減状況をふまえ、議員定数三人減の十八人とする条例改正案を本会議最終日に議員から提案し可決されました。

体育指導員から

「スポーツ推進委員」に

名称変更

スポーツ振興法の改正により、体育指導員からスポーツ推進委員に名称変更され、これまでのような実技指導に加え各種団体との調整や企画立案等の役割を担っていただきます。(市で八十人・美並町で十二人委嘱)

消防団員定数

1,920人に改正

社会情勢の変化、若年層の減少により団員確保が難しくなっており、団員定数の適正化を図るため2,000人であった定数を、現在の実員数に近い1,920人に改めました(美並方面隊20人)。

狩猟期間中に

「鹿」捕獲報奨金

鹿：1頭あたり5千円

イノシシが昨年に比べ減少し、ニホンジカについては依然として、被害、出没数が多いことから、狩猟期間中においてニホンジカのみ特別捕獲を実施(狩猟期間：二十三年十一月十五日から二十四年三月十五日)。

一般質問

古川文雄の質問・答弁の内容は次の通りであります。

質問①

国体年とあわせた

スポーツ振興

昭和50～60年代においては、野球、ソフトボール、レクリエーション活動が活発に行われ

ておりましたが、近年、市民のスポーツ活動熱が低下してきているのではないかと危惧しており、特にスポーツ少年団の強化が望まれます。

平成二十四年秋には、岐阜県が国体を迎える記念すべき年にあたり、この機会を捉え、市民のスポーツの振興と併せて、身近な生涯スポーツを通じた健康作り施策が必要と考える。

答弁：教育長

近年スポーツ愛好者が減っている懸念がある。スポーツ少年団への加入率は65%であり、団の強化と一流選手を招いてスポーツへの憧れを持たせるなど、スポーツ好きの子どもを育てたい。

年代別に応じて誰でも参加できる、ウォーキング、レクリエーション、スポーツ活動等を取り入れ、公民館活動と連携しながら進